

．当初予算案の内容

1 ．一般会計予算について（＊平成22年度当初予算との比較）

一般会計の当初予算額は623億8,000万円で、前年度の610億円に対して13億8,000万円、2.3%の増となっている。

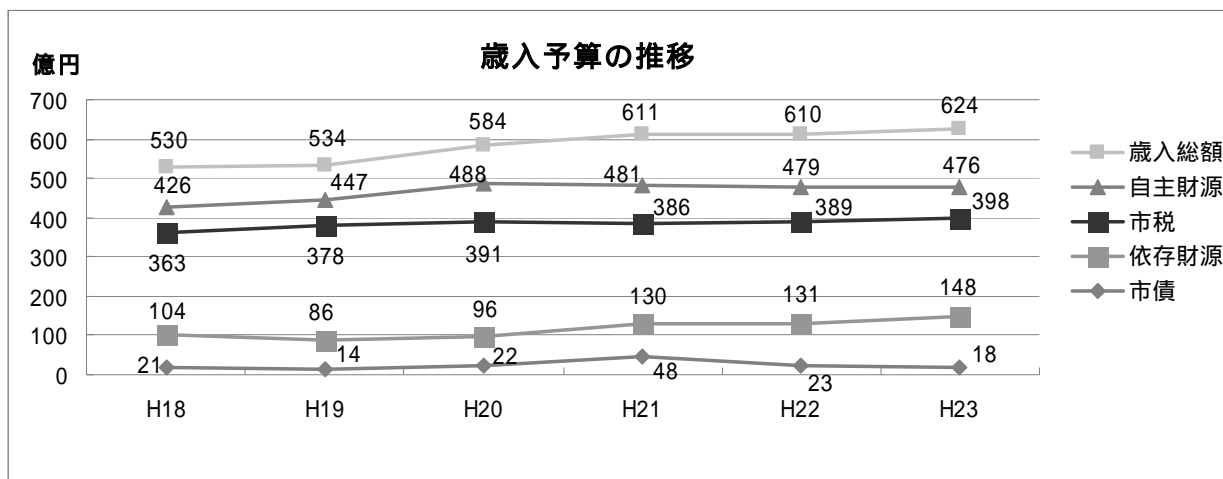
歳入の主なものとして、市民税につきましては、企業収益の回復等による法人市民税の増額により3.1%の増を、また、固定資産税における負担特例措置の継続等により1.4%の増をそれぞれ見込み、市税全体では前年度比2.2%増の397億6,252万円となった。

このうち個人市民税については、納税義務者数を前年度比0.6%の減と見込んだことから、3.7%の減となった。一方、法人市民税については、企業収益が回復傾向にあることを踏まえ、前年度比44.7%の増を見込んだ。この結果、市民税全体としては、前年度比3.1%増の199億1,132万円となった。

また、固定資産税については、土地の負担特例措置等により前年度比1.9%の増、家屋では、新築家屋や新築家屋の軽減終了等により0.9%の増、更に、償却資産では、アンケート等の実施による新規資産を0.9%増と見込んだ。この結果、固定資産税全体としては、前年度比1.4%増の188億5,205万円となった。

地方消費税交付金については、千葉県 の推計等を踏まえ、前年度比25.6%増の18億9,550万円となった。

国庫支出金については、子ども手当支給事業における3歳未満の上積みや平年化(10ヶ月分から12月分)などにより、前年度比24.8%増の76億3,751万円となった。



繰入金については、土地開発基金や公共施設修繕基金からの繰入の減少により、前年度比34.1%減の27億2,430万円となった。

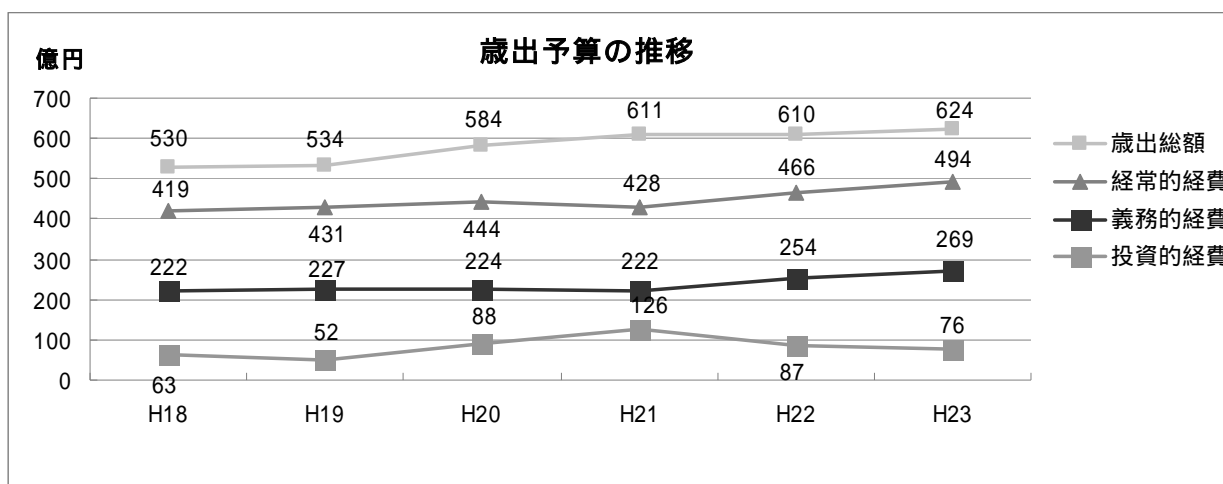
市債については、障がい者等就労支援施設整備や堀江中学校校舎大規模改修事業などの完了により、前年度比21.9%減の17億8,660万円となった。

次に、一般会計における自主財源の状況については、市税等の増加はあるものの、繰入金が大幅に減少したことにより、自主財源全体では、前年度比0.5%減の476億2,976万円となっている。また、歳入全体に占める自主財源の割合は、子ども手当の支給に伴い国・県支出金が増加したため、前年度比で2.1ポイントの減の76.4%となった。

また、依存財源の状況については、市債や地方特例交付金が減少となったが、子ども手当の支給に伴う国庫支出の大幅な増加や、子宮頸がん等のワクチン接種などに伴う県支出金の増加等により、依存財源全体としては、前年度比2.1ポイント増の147億5,024万円となっている。

歳出については、第2次実施計画及び第3次行政改革推進計画の検討状況等を踏まえ、重点施策を中心とする事業への効果的な財源配分や、効率的な事業構築を進め、限られた財源の中で最大限の効果を上げること基本に予算編成を行った。

性質別で見ると、扶助費が大幅な増加となったことから、経常的経費において、前年度比5.9%の増、構成比では2.8ポイントの増となっている。その一方で、投資的経費は、大規模建設事業の減少から前年度比12.1%の減、構成比では2.0ポイントの減となっている。



性質別の主な増減理由は、次のとおりとなっている。

扶助費では、子ども手当支給事業における3歳未満の上積みと平年化や、生活保護費における要保護者の増加等により、前年度比15.1%増、13億3,531万円の増額となった。

物件費では、子宮頸がん等のワクチン予防接種事業や千鳥学校給食センター第三調理場管理運営費の計上をはじめ、雨水吐口ゲートのシステム更新やごみ処理施設維持管理経費におけるボイラー・タービン発電設備等の法定点検整備等の増などにより、前年度比4.4%増、7億7,428万円の増額となった。

維持補修費では、中学校維持補修費や東野プール維持補修費の増などにより、前年度比29.2%増、3億1,912万円の増額となった。

補助費等では、私立保育所運営費等補助金において新規2園分の増や、千葉県消防救急無線共同整備・運用事業の増などにより、前年度比5.7%増、1億4,825万円の増額となった。

投資的経費（普通建設事業費）では、総合公園多目的広場整備事業や陸上競技場整備事業（継続費）の計上があるものの、平成22年度での堀江・猫実B地区土地区画整理事業における事業用地等の購入や、障がい者等就労支援施設整備事業（継続費分）の完了に伴い、前年度比12.1%減、10億4,683万円の減額となった。

2. 特別会計予算について（*平成22年度当初予算との比較）

特別会計は、老人保健特別会計の廃止により、前年度の6会計から5会計に減少している。

5会計全体の当初予算額は、213億450万円で、前年度の204億7,410万円に対して8億3,040万円、4.1%の増となり、廃止した会計を除いた前年度比較では、8億3,340万円、4.1%の増となっている。

廃止した会計を除いた5会計の主な増減理由としては、国民健康保険特別会計では、保険給付費の増などにより、8億100万円、7.5%の増、公共下水道事業特別会計では、総務費をはじめ下水道事業費などの減により、8,100万円、2.4%の減、介護保険特別会計（保険事業勘定）では、保険給付費の増などにより、1億2,140万円、2.9%の増となっている。

3 . 一般会計歳出の目的別予算の状況

一般会計における新年度の目的別予算の各款別の主な増減理由（平成22年度当初予算との比較）は、次のとおりとなっている。また、各款ごとの主要事業の概要については、「平成23年度主要施策事業」に記載した。

【議会費】

議会費の予算は4億3,326万円(前年度3億4,069万円)で、前年度に比べ9,257万円、27.2%の増額となった。

<主な増額>

議員期末手当等経費 95,325千円（ 73,391千円 168,716千円）
地方議会議員年金制度の廃止予定等に伴う市議会議員給付費負担金の増

【総務費】

総務費の予算は72億8,403万円(前年度74億3,665万円)で、前年度に比べ1億5,262万円、2.1%の減額となった。

<主な増額>

住民記録関係電算処理システム開発経費 197,776千円（ 0千円 197,776千円）
平成24年度に施行が予定されている住民基本台帳法改正に伴う関連システムの更新に係る経費を計上することによる増

堀江二丁目自治会集会所用地取得事業（土地開発基金より購入） 100,323千円（ 0千円 100,323千円）
堀江二丁目自治会集会所の建設における用地購入費（土地開発基金より購入）による増

<主な減額>

地域防災無線システム整備事業 220,175千円（ 220,175千円 0千円）
地域防災無線システムのデジタル化等に伴う新たな無線システム整備が終了したことに伴う減

市民税等電算処理経費（システム開発分）

69,993千円（ 86,598千円 16,605千円）

税オンラインシステムの更新後、大幅な改修予定がないことによる減

国委託統計調査費

69,771千円（ 72,842千円 3,071千円）

国勢調査終了による減

【民生費】

民生費の予算は219億3,613万円(前年度204億1,557万円)で、前年度に比べ15億2,056万円、7.4%の増額となった。

<主な増額>

子ども手当支給事業 815,118千円（ 3,775,460千円 4,590,578千円）

「子ども手当」の支給が、平年化（10ヶ月分から12月分）したこと及び、3歳未満の支給額が7千円増額の月額20,000円となったことによる増

富士見地区地域密着型介護老人福祉施設小規模特養用地取得事業

(土地開発基金より購入) 318,225千円（ 0千円 318,225千円）

富士見地区に地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)を整備するため、土地開発基金より土地を買い戻すことによる増

公的介護施設等整備費補助金

307,600千円（ 0千円 307,600千円）

堀江地区及び当代島地区の地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)及び当代島地区の地域密着型認知症対応型共同生活介護施設の施設整備に対する補助金を計上したことによる増

生活保護費

228,430千円（ 1,668,000千円 1,896,430千円）

要保護者の増加が見込まれることによる増

私立保育所等運営費（市内保育所分）

197,349千円（ 372,645千円 569,994千円）

平成23年度より新たに2園が開設されることによる対象人数の増による増

<主な減額>

障がい者等就労支援施設整備事業（継続費分）

694,188千円（ 694,188千円 0千円）

障がい者等就労支援施設の整備が終了したことによる減

児童手当支給事業 199,100千円 (200,260千円 1,160千円)
前年度の2ヶ月分給付がなくなったことによる減

【衛生費】

衛生費の予算は67億9,649万円(前年度67億1,501万円)で、前年度に比べ8,148万円、1.2%の増額となった。

<主な増額>

小児肺炎球菌ワクチン予防接種事業

73,150千円 (0千円 73,150千円)

前年8月より実施している公費負担による予防接種経費の平年化による増

子宮頸がんワクチン予防接種事業 64,337千円 (0千円 64,337千円)

前年8月より実施している公費負担による予防接種経費の平年化及び助成対象者の拡大による増

ごみ処理施設維持管理経費

57,709千円 (249,282千円 306,991千円)

ボイラー・タービン発電設備等の法定点検整備等の増による

小児ヒブワクチン予防接種事業

47,460千円 (0千円 47,460千円)

前年8月より実施している公費負担による予防接種経費の平年化による増

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業

41,150千円 (0千円 41,150千円)

前年8月より実施している公費負担による予防接種経費の平年化による増

<主な減額>

東京ベイ・浦安市川医療センター整備事業補助金(債務負担行為分)

235,000千円 (1,500,000千円 1,265,000千円)

新病院を建設する費用を、浦安市と市川市で折半し補助することとしており、新年度の補助額設定に伴う減

周産期救急医療施設整備事業補助金

42,600千円 (42,600千円 0千円)

N I C Uの増設することによる施設整備が終了したことによる減

【農林水産業費】

農林水産業費の予算は2,386万円(前年度2,472万円)で、前年度に比べ86万円、3.5%の減額となった。

<主な減額>

浦安漁港(境川)再整備事業 661千円(1,323千円 662千円)
境川水域内の沈船の撤去見込み件数の減

【商工費】

商工費の予算は7億5,593万円(前年度6億9,340万円)で、前年度に比べ6,253万円、9.0%の増額となった。

<主な増額>

教育旅行体験学習実施事業 48,335千円(0千円 48,335千円)
ふるさと雇用再生特別基金事業として新たに当該事業が内定したことによる増

(社)浦安観光コンベンション協会補助金 20,000千円(5,000千円 25,000千円)
ウラヤスフェスティバル等の地域の活性化のための観光事業の増

【土木費】

土木費の予算は63億1,441万円(前年度77億3,280万円)で、前年度に比べ14億1,839万円、18.3%の減額となった。

<主な増額>

堀江・猫実B地区土地区画整理建設整備事業 386,947千円(234,405千円 621,352千円)
堀江・猫実B地区土地区画整理事業における道路整備をはじめとする基盤整備工事による増

雨水吐口ゲート 62,145千円(15,363千円 77,508千円)
雨水吐口ゲート集中管理設備システムの更新による増

< 主な減額 >

事業用地等購入費（土地開発基金より購入）

1,132,249千円（ 1,132,249千円 0千円）

堀江・猫実B地区土地区画整理事業における事業用地等購入費（土地開発基金より購入）の減

事業用地購入事業（土地開発基金より購入）

274,607千円（ 284,059千円 9,452千円）

猫実五丁目東地区住環境整備事業における事業用地等購入費（土地開発基金より購入）の減

仮称中大通り線沿道市街地整備事業用地取得事業（平成15年度）

（債務負担行為分） 197,227千円（ 197,227千円 0千円）

平成15年度設定の仮称中大通り線沿道市街地整備事業（債務負担行為分）の用地取得終了による減

【消防費】

消防費の予算は19億6,988万円(前年度19億2,001万円)で、前年度に比べ4,987万円、2.6%の増額となった。

< 主な増額 >

千葉県消防救急無線共同整備・運用事業

63,172千円（ 2,082千円 65,254千円）

共同整備する消防救急無線施設整備工事が進むことによる増

仮称日の出出張所建設事業（基本設計）

6,726千円（ 0千円 6,726千円）

日の出地区に整備を予定している仮称日の出出張所の基本設計を行うことによる増

< 主な減額 >

高規格救急自動車購入費（更新1台分）

32,107千円（ 32,107千円 0千円）

高規格救急自動車の購入が終了したことによる減

【教育費】

教育費の予算は126億7,086万円(前年度115億7,650万円)で、前年度に比べ10億9,436万円、9.5%の増額となった。

< 主な増額 >

総合公園多目的広場整備事業

424,830千円 (0千円 424,830千円)

総合公園多目的広場においてサッカーコート等を整備するための工事費を計上したことによる増

陸上競技場整備事業 (継続費分)

341,114千円 (629,311千円 970,425千円)

運動公園において陸上競技場を整備するため、平成22年度から23年度までの継続費を設定し、23年度については60.7%分を計上したことによる増

千鳥学校給食センター第三調理場整備費

321,740千円 (0千円 321,740千円)

千鳥学校給食センター第三調理場の建物購入費として債務負担行為を設定しており、新年度の負担額設定に伴う増

三番瀬環境学習施設整備事業

306,742千円 (0千円 306,742千円)

三番瀬環境学習施設の建設工事を行うために必要な経費を計上したことによる増

管理棟・アーチェリー場等整備事業 (継続費分)

195,198千円 (0千円 195,198千円)

運動公園において、管理棟・アーチェリー場等を整備するため、平成23年度から24年度までの継続費を設定し、平成23年度分は全体の54.0%分を計上したことによる増

< 主な減額 >

堀江中学校校舎大規模改修事業 (第3期) (債務負担行為分)

528,600千円 (528,600千円 0千円)

堀江中学校校舎の大規模改修事業が前年度に完了したことによる減

各幼稚園保育室エアコン整備事業

302,939千円 (302,939千円 0千円)

各幼稚園の保育室へのエアコン整備が前年度に完了したことによる減

【公債費】

公債費の予算は40億9,515万円(前年度40億4,465万円)で、前年度に比べ5,050万円、1.2%の増額となった。

< 主な増額 >

地方債償還元金 86,433千円 (3,583,442千円 3,669,875千円)
起債ごとに償還方法等を踏まえ集計した結果による増

< 主な減額 >

地方債償還利子 35,933千円 (461,188千円 425,255千円)
起債ごとに償還利率等を踏まえ集計した結果による減